

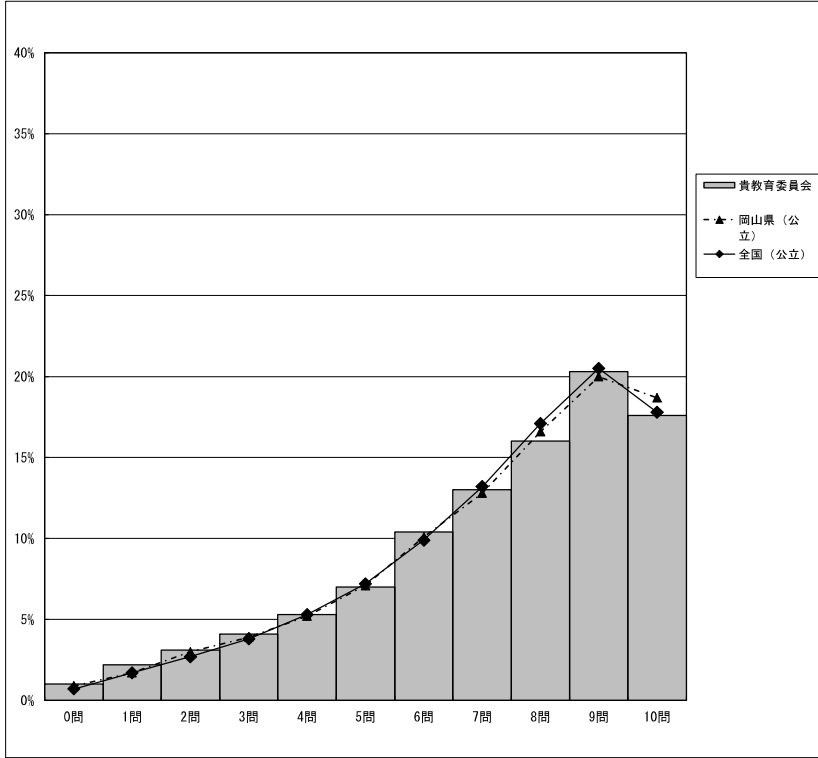
調査結果概況 [国語]

岡山市教育委員会一生徒

以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
岡山市教育委員会	5,277	7.2 /10	72	8.0	2.5
岡山県 (公立)	15,125	7.3 /10	73	8.0	2.4
全国 (公立)	938,797	7.3 /10	72.8	8.0	2.4

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数集計値				
正答数	生徒数	割合 (%)		
	岡山市	岡山県 (公立)	全国 (公立)	
10問	928	17.6	18.7	17.8
△ 9問	1,072	20.3	20.0	20.5
◇ 8問	845	16.0	16.6	17.1
7問	687	13.0	12.8	13.2
▽ 6問	547	10.4	10.1	9.9
5問	369	7.0	7.1	7.2
4問	279	5.3	5.2	5.3
3問	218	4.1	3.9	3.8
2問	164	3.1	3.0	2.7
1問	114	2.2	1.7	1.7
0問	54	1.0	0.9	0.7

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	岡山市	岡山県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	9.0問	9.0問	9.0問
◇ 第2四分位	8.0問	8.0問	8.0問
▽ 第1四分位	6.0問	6.0問	6.0問

【正答率が高い設問】

	設問番号	正答率	全国との差
○ 「みんなの短歌」に掲載されている短歌の中から一首選び、感じたことや考えたことを書く。	1三	89.4%	-1.8
○ 意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する。	3一	86.4%	-1.8
○ 話し合いでの発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する。	2一	81.2%	+0.8

【正答率が低い設問と改善のポイント】

	設問番号	正答率	全国との差
◆ 話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないこと」について自分の考えを書く。 → 話し合いの話題や方向を捉え、自分の考えをもつ。	2三	56.9%	-3.5
◆ 「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものが… 第一回は、弁当です。」について説明したものとして適切なものを選択する。 → 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめる。	1一	62.0%	-1.9
◆ 広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える。 → 自分の考えが、読み手に分かりやすく伝わるように書く。	3二	72.6%	-1.6

以下の集計値/グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

【偏差値】

平成30年度 A50 → 平成31年 50
平成30年度 B49
(令和2年度目標値50以上)

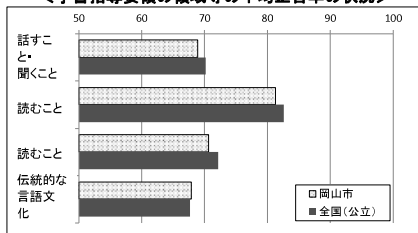
※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	全国(公立)
	5,277	938,797

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		市と国との正答率の差	
			岡山市	全国(公立)		
	全体	10	72	72.8	-5.0	+5.0
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	68.9	70.2	-1.3	
	書くこと	2	81.3	82.6	-1.3	
	読むこと	3	70.6	72.2	-1.6	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	2	67.9	67.7	0.2	
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	3	74.2	76.5	-2.3	
	話す・聞く能力	3	68.9	70.2	-1.3	
	書く能力	2	81.3	82.6	-1.3	
	読む能力	3	70.6	72.2	-1.6	
問題形式	言語についての知識・理解・技能	2	67.9	67.7	0.2	
	選択式	6	72.8	73.6	-0.8	
	短答式	1	57.8	56.8	1.0	
	記述式	3	74.2	76.5	-2.3	

<学習指導要領の領域等の平均正答率の状況>



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点		(参考※) 従来の区分	問題形式	正答率(%)		無解答率(%)		市と国との正答率の差				
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力			書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	「知識」に関する問題		「活用」に関する問題	選択式	短答式	記述式
1一	「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。」について説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ		2ウ					○	○	○	○	○	○	62.0	63.9	0.3	0.1	-1.9
1二	「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを選択する	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える		1イ					○	○	○	○	○	60.4	61.5	0.3	0.1	-1.1	
1三	「みんなの短歌」に掲載されている短歌の中から一首を選び、感じたことや考えたことを書く	文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ		1オ					○	○	○	○	○	89.4	91.2	2.4	1.7	-1.8	
1四	「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く	封筒の書き方を理解して書く		1②ア					○	○	○	○	○	57.8	56.8	7.2	5.6	1.0	
2一	話し合いでの発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	話し合いの話題や方向を捉える		1オ					○	○	○	○	○	81.2	80.4	0.4	0.2	0.8	
2二	話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する	相手に分かりやすく伝わる表現について理解する		1ウ					○	○	○	○	○	68.7	69.7	0.4	0.3	-1.0	
2三	話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていなかったこと」について自分の考えを書く	話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ		1オ					○	○	○	○	○	56.9	60.4	12.4	8.9	-3.5	
3一	意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する		2エ					○	○	○	○	○	86.4	87.4	0.6	0.4	-1.0	
3二	広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える	伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く		1ウ					○	○	○	○	○	76.2	77.8	10.6	7.9	-1.6	
4	語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを選択する	語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する		1①イ					○	○	○	○	○	77.9	78.7	1.7	1.2	-0.8	

無解答率 3.6 2.6

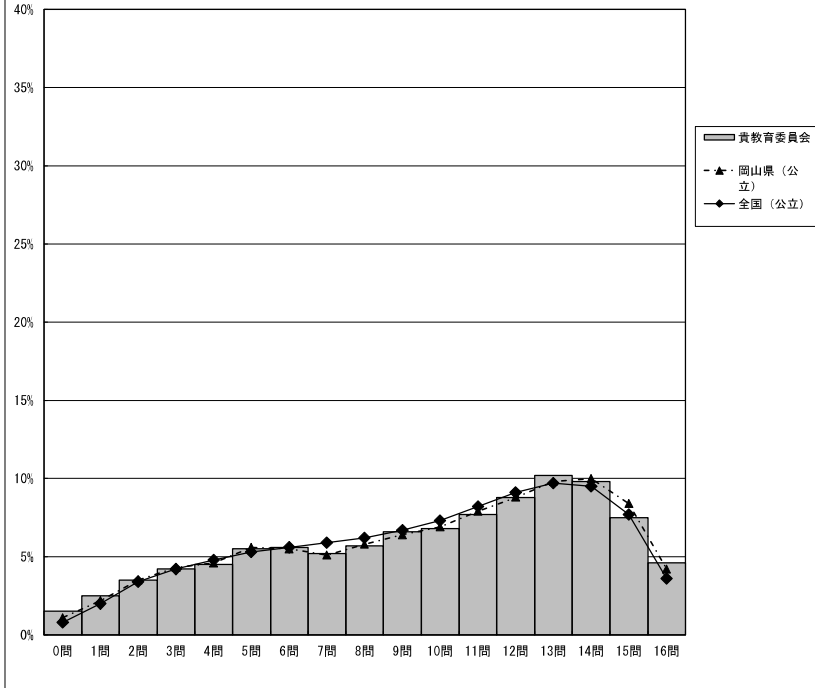
調査結果概況 [数学]

岡山市教育委員会一生徒

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
岡山市教育委員会	5,288	9.6 /16	60	10.0	4.3
岡山県 (公立)	15,135	9.6 /16	60	10.0	4.3
全国 (公立)	938,887	9.6 /16	59.8	10.0	4.2

正答数分布グラフ (横軸: 正答数, 縦軸: 割合)



正答数集計値				
正答数	生徒数	割合 (%)		
		岡山市	岡山県 (公立)	全国 (公立)
16問	242	4.6	4.2	3.6
15問	396	7.5	8.4	7.7
14問	519	9.8	10.0	9.5
13問	537	10.2	9.8	9.7
12問	464	8.8	8.8	9.1
11問	409	7.7	7.9	8.2
10問	358	6.8	6.9	7.3
9問	350	6.6	6.4	6.7
8問	299	5.7	5.8	6.2
7問	276	5.2	5.1	5.9
6問	295	5.6	5.5	5.6
5問	292	5.5	5.6	5.3
4問	240	4.5	4.6	4.8
3問	220	4.2	4.3	4.2
2問	184	3.5	3.5	3.4
1問	130	2.5	2.2	2.0
0問	77	1.5	1.1	0.8

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	岡山市	岡山県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	13.0問	13.0問	13.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	6.0問	6.0問	6.0問

【正答率が高い設問】

	設問番号	正答率	全国との差
○△ABCを、矢印の方向に△DEFまで平行移動したとき、移動の距離を求めよ。	3	83.4%	-0.2
○2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表の出る確率を求めよ。	5	76.1%	+3.3
○読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求めよ。	8(1)	61.5%	+3.6

【正答率が低い設問と改善のポイント】

	設問番号	正答率	全国との差
◆連続する5つの奇数の和が中央の奇数の5倍になることの説明を完成する。 → 事柄の成り立つ理由を、根拠を明確にして説明する。	9(2)	56.1%	-3.6
◆「1日に26分ぐらい読書をしている生徒が多い」という考えが適切でない理由を、ヒストグラムの特徴を基に説明する。 → 資料の傾向を捉えて、批判的に考察した理由を、数学的な表現を用いて説明する。	8(2)	39.3%	-1.5
◆冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する。 → 日常生活における問題の解決に、数学を活用できるようにする。	6(2)	33.0%	-1.7

以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

【偏差値】

平成30年度 A49
平成30年度 B49
→ 平成31年 50
(令和2年度目標値50以上)

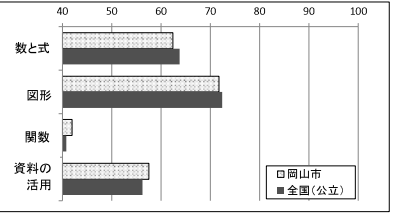
集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	全国(公立)
	5,288	938,887

※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		市と国との正答率の差
			岡山市	全国(公立)	
全体					
		16	60	59.8	-5.0 ▼ +5.0
学習指導要領の領域	数と式	5	62.4	63.8	-1.4
	図形	4	71.8	72.4	-0.6
	関数	3	42.0	40.8	1.2
	資料の活用	4	57.6	56.3	1.3
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	8	49.4	51.0	-1.6
	数学的な技能	3	66.1	63.9	2.2
	数量や図形などについての知識・理解	5	72.3	71.3	1.0
問題形式	選択式	5	60.2	60.3	-0.1
	短答式	7	67.8	66.6	1.2
	記述式	4	45.0	47.1	-2.1

＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞



問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式		正答率(%)		無解答率(%)		市と国との正答率の差
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	「知識」に関する問題	「活用」に関する問題	選択式	短答式	記述式	岡山市教育委員会	
1	a と b が正の整数のとき、四則計算の結果が正の整数になるとは限らないものを選ぶ	数の集合と四則計算の可能性について理解している	1(1)ア				○	○	○	○	64.8	62.2	0.4	0.2	-5.0 ▼ +5.0
2	連立二元一次方程式 $\begin{cases} y = -2x + 1 \\ y = x - 5 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2(2)ウ				○	○	○	○	69.5	70.1	6.2	5.1	-0.6
3	$\triangle ABC$ を、矢印の方向に $\triangle DEF$ まで平行移動したとき、移動の距離を求める	平行移動の意味を理解している	1(1)イ				○	○	○	○	83.4	83.6	1.0	0.7	-0.2
4	反比例の表から式を求める	反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる	1(1)エ				○	○	○	○	52.8	48.9	11.7	10.4	3.9
5	2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも表の出る確率を求める	簡単な場合について、確率を求めることができる	2(1)ア				○	○	○	○	76.1	72.8	3.5	3.3	3.3
6(1)	冷蔵庫Aの使用年数と総費用の関係を表すグラフについて、点Pのy座標と点Qのy座標の差を表すものを選ぶ	グラフ上の点Pのy座標と点Qのy座標の差を、事象に即して解釈することができる	2(1)イ、エ				○	○	○	○	40.3	38.8	0.6	0.3	1.5
6(2)	冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	2(1)イ、エ				○	○	○	○	33.0	34.7	13.4	11.6	-1.7
7(1)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	2(2)ア				○	○	○	○	75.7	75.8	7.1	5.2	-0.1
7(2)	ある予想に対して与えられた図が反例となっていることの説明として正しいものを選ぶ	反例の意味を理解している	2(2)イ				○	○	○	○	76.4	77.2	0.9	0.5	-0.8
7(3)	四角形ABCDがどのような四角形であれば、 $AF = CE$ になるかを説明する	結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる	2(2)ウ				○	○	○	○	51.6	53.3	20.7	17.6	-1.7
8(1)	読んだ本の冊数と人数の関係をまとめた表から、読んだ本の冊数の最頻値を求める	資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる	1(1)ア				○	○	○	○	61.5	57.9	11.6	10.6	3.6
8(2)	「1日に26分ぐらゐ読書をしている生徒が多い」という考えが適切ではない理由を、ヒストグラムの特徴を基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	1(1)イ				○	○	○	○	39.3	40.8	25.8	21.3	-1.5
8(3)	図書だよりの下書きに書かれているわかったことと根拠となる値として適切なものを選ぶ	問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することができる	1(1)ア、イ				○	○	○	○	53.5	53.6	1.8	1.0	-0.1
9(1)	説明をよみ、 $6n + 9$ を $3(2n + 3)$ に変形する理由を完成する	与えられた説明を振り返って考え、式変形の目的を捉えることができる	2(1)イ、ウ				○	○	○	○	55.7	57.4	11.7	9.5	-1.7
9(2)	連続する5つの奇数の和が中央の奇数の5倍になることの説明を完成する	事柄が成り立つ理由を説明することができる	2(1)イ、ウ				○	○	○	○	56.1	59.7	23.4	17.8	-3.6
9(3)	連続する4つの奇数の和が $4(2n + 4)$ で表されたとき、 $2n + 4$ はどんな数であるかを選ぶ	総合的・発展的に考察し、得られた数学的な結果を事象に即して解釈することができる	2(1)イ、ウ				○	○	○	○	66.0	69.6	2.6	1.9	-3.6

無解答率

8.9	7.3
-----	-----

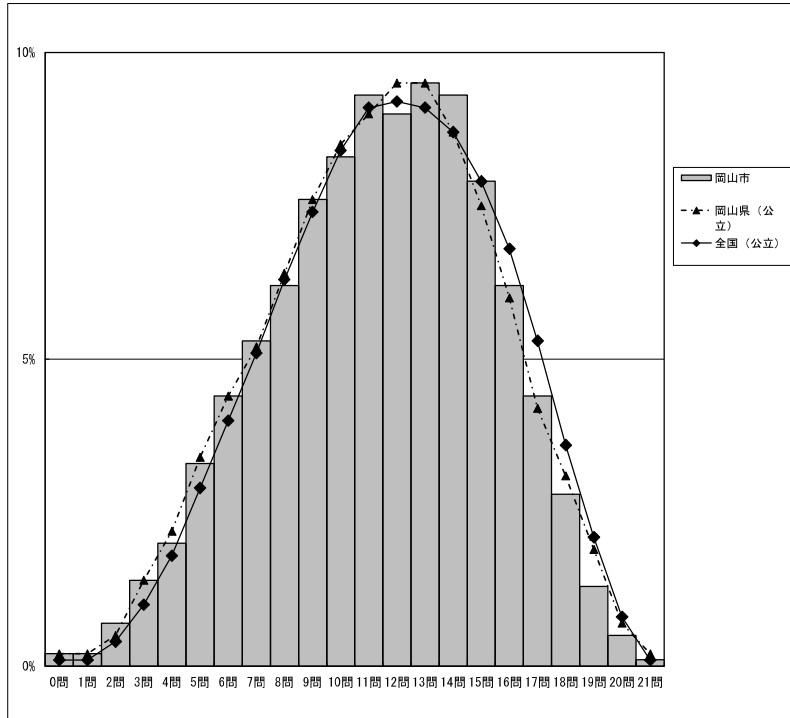
調査結果概況 [英語]

岡山市教育委員会一生徒

以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
岡山市教育委員会	5,280	11.4 /21	54	12.0	3.9
岡山県 (公立)	15,122	11.4 /21	54	12.0	4.0
全国 (公立)	938,888	11.8 /21	56.0	12.0	3.9

正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)



正答数集計値				
正答数	生徒数	割合 (%)		
	岡山市	岡山市	岡山県 (公立)	全国 (公立)
21問	6	0.1	0.2	0.1
20問	26	0.5	0.7	0.8
19問	66	1.3	1.9	2.1
18問	146	2.8	3.1	3.6
17問	232	4.4	4.2	5.3
16問	326	6.2	6.0	6.8
15問	419	7.9	7.5	7.9
△ 14問	490	9.3	8.7	8.7
◇ 13問	502	9.5	9.5	9.1
◇ 12問	476	9.0	9.5	9.2
◇ 11問	493	9.3	9.0	9.1
◇ 10問	440	8.3	8.5	8.4
▽ 9問	400	7.6	7.6	7.4
8問	329	6.2	6.4	6.3
7問	282	5.3	5.2	5.1
6問	233	4.4	4.4	4.0
5問	173	3.3	3.4	2.9
4問	105	2.0	2.2	1.8
3問	75	1.4	1.4	1.0
2問	36	0.7	0.5	0.4
1問	12	0.2	0.2	0.1
0問	13	0.2	0.2	0.1

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	岡山市	岡山県 (公立)	全国 (公立)
△ 第3四分位	14.0問	14.0問	15.0問
◇ 第2四分位	12.0問	12.0問	12.0問
▽ 第1四分位	9.0問	9.0問	9.0問

【正答率が高い設問】	設問番号	正答率	全国との差
○ある状況を描写する英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する。	1(1)	90.2%	-0.9
○ある場所を説明する英文をよんで、封書に入る語句として最も適切なものを選択する。	5(1)	76.3%	-3.1
○文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する。	9(1)①	82.2%	+2.3

【正答率が低い設問と改善のポイント】	設問番号	正答率	全国との差
◆来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く。 → 聞くだけにとどめず、把握した内容について適切に応じることができるようにする。	4	4.6%	-3.0 無解答率 48.2%
◆チンパンジーに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する。 → 日常的话题や社会的な話題に関する説明などを読んで、最も大切な部分を読み取ることができるようにする。	7	29.3%	-3.5
◆与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く。 → 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書く。	9(3)②	24.6%	-8.3 無解答率 12.4%

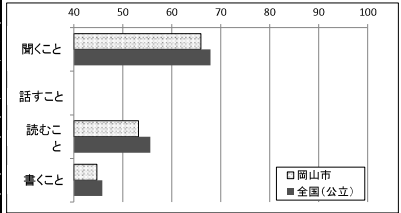
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会 5,280	全国(公立) 938,888
-------	-------------------	-------------------

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		市と国との 正答率の差
			岡山市	全国(公立)	
全体					
		21	54	56.0	-5.0 ▼ +5.0
学習指導要領の領域	聞くこと	7	65.9	67.9	-2.0
	話すこと(参考値)	6	53.2	55.6	-2.4
	読むこと	8	44.7	45.8	-1.1
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0			
	外国語表現の能力	1	1.9	1.8	0.1
	外国語理解の能力	6	41.9	44.7	-2.8
	言語や文化についての知識・理解	14	63.2	64.7	-1.5
問題形式	選択式	13	70.0	71.4	-1.4
	短答式	5	42.5	45.2	-2.7
	記述式	3	5.1	6.8	-1.7

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式		正答率(%)		無解答率(%)		市と国との 正答率の差
			聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	外国語表現の能力	外国語理解の能力	「知識」に関する問題	「活用」に関する問題	選択式	短答式	記述式	岡山市教育委員会	
1(1)	ある状況を描写する英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する	語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる	(有)	(有)											-5.0 ▼ +5.0
1(2)	教室英語を聞いて、その指示の内容を最も適切に表している絵を選択する	教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる	(有)	(有)											-2.9
1(3)	外国人の先生と女子生徒の会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる	(有)	(有)											-2.2
1(4)	家での会話を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる	(有)	(有)											2.2
2	イギリスと日本の類似点や相違点についてのスピーチを聞いて、話の展開に合わせて示す絵を選び替える	まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができる	(有)												-5.4
3	天気予報を聞いて、ピクニックに行くのに最も適する曜日を選択する	まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができる	(有)												-1.6
4	来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く	聞いて把握した内容について、適切に応じることができる	(有)												-3.0
5(1)	ある場所を説明する英文を読んで、空所に入る語句として最も適切なものを選択する	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる		(有)											-3.1
5(2)	ある状況を描写する英文を読んで、その内容を最も適切に表している絵を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる		(有)											-3.2
5(3)	月ごとの平均気温を表したグラフを見て、その内容を正しく表している英文を選択する	日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる		(有)											-1.8
6	発表活動のためにまとめられた100円ショップについての文章を読んで、話の流れを示すスライドとして最も適切なものを選択する	まとまりのある文章を読んで、話のあらすじを理解することができる		(有)											-1.1
7	チャンパーンに関する説明文とその前後にある対話を読んで、書き手が最も伝えたい内容を選択する	まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる		(有)											-3.5
8	食糧問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する自分の考えを書く	書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる		(有)											-1.9

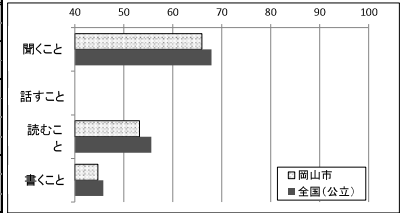
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	全国(公立)
	5,280	938,888

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		市と国との正答率の差	
			岡山市	全国(公立)		
全体		21	54	56.0	-5.0	+5.0
学習指導要領の領域	聞くこと	7	65.9	67.9	-2.0	
	話すこと(参考値)					
	読むこと	6	53.2	55.6	-2.4	
評価の観点	書くこと	8	44.7	45.8	-1.1	
	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	0				
	外国語表現の能力	1	1.9	1.8	0.1	
	外国語理解の能力	6	41.9	44.7	-2.8	
問題形式	言語や文化についての知識・理解	14	63.2	64.7	-1.5	
	選択式	13	70.0	71.4	-1.4	
	短答式	5	42.5	45.2	-2.7	
	記述式	3	5.1	6.8	-1.7	

<学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



※一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点		(参考)従来の区分		問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		市と国との正答率の差		
			聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	「知識」に関する問題	「活用」に関する問題	選択式	短答式	記述式	岡山市教育委員会	全国(公立)	岡山市教育委員会	全国(公立)
9(1)①	文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する	文の中で適切に接続詞を用いることができる			○			○	○					82.2	79.9	0.6	0.3		2.3
9(1)②	文中の空所に入れる接続詞として、最も適切なものを選択する	文の中で適切に接続詞を用いることができる			○			○	○					61.5	58.2	0.9	0.5		3.3
9(2)①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く	一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる			○			○	○					70.9	73.6	6.3	4.4		-2.7
9(2)②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、会話が成り立つように英文を書く	一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる			○			○	○					26.1	28.9	16.4	12.6		-2.8
9(3)①	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる			○			○	○					56.9	53.5	8.5	6.4		3.4
9(3)②	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる			○			○	○					24.6	32.9	12.4	9.3		-8.3
9(3)③	与えられた情報に基づいて、ある女性を説明する英文を書く	与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書くことができる			○			○	○					33.8	37.4	13.6	10.5		-3.6
10	学校を表す2つのピクトグラム(案内用図記号)の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書く	与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる			○			○	○					1.9	1.8	10.6	8.3		0.1

無解答率

7.4	6.0
-----	-----